

2026 年度アステラス Educational Grants「教育助成」

<急性骨髄性白血病>

公募目的	<ul style="list-style-type: none">急性骨髄性白血病(AML)では造血器腫瘍遺伝子パネル検査の実臨床への応用、MRD に対する新規検査手法による知見の蓄積、分子標的療法をはじめとする新規治療薬の適応拡大など日進月歩で検査、治療が進歩しています。このような状況を鑑み、最新知識の習得、臨床での実践を目指した教育活動を通じ、患者さんの予後及び QoL 改善に繋げることを目的とします。
公募背景	AML に対して分子生物学的な病態解明が進み、分子標的療法も上市される中で、今後も個別化医療が加速すると考えられます。新規モダリティの運用、解釈、治療への応用などに関しては、最新知識の習得や臨床での実践を視野に入れた教育機会の需要増加が見込まれます。 これらの教育課題やニーズに対応すべく、以下のテーマについて公募します。
公募テーマ	<ol style="list-style-type: none">医療関係者を対象とした、AML に対する分子標的治療に関する教育活動医療関係者を対象とした、AML の clonal evolution、MRD に関する教育活動
申請金額	上限 500 万円